

平成 22 年 10 月 15 日

第 40 号

財団法人  
川崎市シルバー人材センター  
川崎市川崎区堤根34-19  
TEL 044-222-6886  
FAX 044-221-8516

安全標語 「ヒヤリハッとした職場 事故防止」 古口 宏 中部会員



設立30周年記念座談会

開催日 8月26日（木）  
場所 本部事務所会議室

本年8月に、当センターが設立30年を迎えた記念誌を発行することは、前号でもお伝えしましたところですが、酷暑の中、理事長と会員6名による「30周年記念座談会」が行われました。仲川事務局長の司会進行のもと、「センターの明日を考える」をテーマに、「就業上のエピソード」と「今後のセンターに期待すること」など、大変多くの貴重なお話を聞くことができました。

理事長 本日は30周年を記念して、「センターの明日を考える」ということで、座談会を開催することは非常に時宜にあつたテーマだと思います。今日までの経験を踏えて今後のシルバー人材センターをどのように構築していくらいいのか、皆さんからお伺いできればと思つています。よろしくお願ひいたします。

**就業上のエピソードなど**



A black and white photograph of an elderly man with glasses, wearing a light-colored checkered shirt, sitting at a table and reading from a piece of paper. On the table in front of him is a green bottle of juice and a glass of water. The background is a plain wall.

司会 真野さんは、市バス添乗監視業務とい  
う仕事をされていましたが。

眞野　　はい、私を含めて3人で、事前の説明会では他の2人の会員の方と一緒にでしたが、実際の仕事は3

営業所にそ



グループを行います。以前に中部植木班の班長とグループリーダーをやつてしまつたが、現在は若い人をリーダーにし、今は廿ブリーダー

司会 植木班で班長とグループリーダーの経験をお持ちの守谷さん、グループを維持、発展させるというの大変御苦労が色々あろうかと思うのですが。

ずつで行いました。途中でバスを乗り換えるなど調査事項も多く気持ちを張つて仕事をしております。

をやっています

若いリーダーが、発注者と、作業の内容について相談し決まったことを各会員に指示を出し、それに従い作業を行います。私の見る限り若いリーダーでもしつかりやっていると思います。 グループの、世代交代がうまくできてるというような印象を受けますね。

しまう可能性はあると思います。でも、お客様の所を回つてお聞きするのは、90%ぐらいはシルバーサンは良くやつてくれて助かっています、といふ嬉しいお言葉をいただいております。

司会 グループで封入作業と清掃の仕事をされている清水さん、いかがでしょうか。

清水 封入作業は会員3人で和気藹々と楽しく仕事をしています。また清掃作業は会員4人が1日に2人ずつのローテーションで作業をしてい

ようした。  
司会すが。佐野かつたなつてね。

A black and white photograph of a woman with short dark hair, wearing glasses, a light blue cardigan over a dark patterned top. She is looking slightly to her right. In her left hand, she holds a small, round, white object, possibly a piece of paper or a small ball. The background shows horizontal window blinds.

佐野　はい、給食の補助に3人と、保育補助に7人程、総勢10人程が就業していますが、就業時間が異なる等、会員同士の接点が全くないので、先日会員皆さんのが集まる機会を設け連絡先の交換などをさせていただきました。これは大変良い事

司会 また、家事援助のお仕事もされていま  
すが。  
佐野 一人での作業なので、自身の体調が要  
かつたり、またボランティア活動等で、時間が重  
なつてしまつた時などは、利用者さんに時間変更  
等の交渉をしなければならず、その辺が大変です  
ね。

A color photograph of a woman with dark hair, wearing a blue short-sleeved shirt, smiling and sitting at a table. On the table in front of her is a white rectangular sign with the Japanese characters '清水会員' (Shimizu Member) printed on it. To the right of the sign, there is a small arrangement of white flowers in a blue vase. The background shows a plain wall and a window with a wooden frame.

回 今後のセンターに期待すること

司会 皆さんから就業上の様々なエピソード等お聞かせいただきました。

会員皆さんから今後のセンターに期待すること、これらのセンターはこうあって欲しいなどのご意見を伺いたいと思います。新明さんいかがでしょか?

新明 現役の時に営業をやつていた事があり、その経験から、会員さんが営業してシルバーの仕事をとつてくるなどを考えてみる必要があるんじやないかな？また、会員全員が働けるように会員同士で仕事を分け合うとか、そんな事があつても良いんじゃないかな？という気がします。



司会 真野さん  
でしようか?  
眞野さ  
んいかが  
でしょう  
か?  
円高の  
影響もあ  
り、企業

それを30人の植木会員があちらこちらでやつていれば、自然と仕事が増えてくるわけです。その辺を大切にしたいです。

司会 伊藤さん、いかがでしようか？

伊藤 やはり、これからは、先ほどもお話を出たように、介護、それから家事援助、こういう個人宅からの仕事の確保でしょうか。ただ「会員さん仕事取って来て下さい」っていうのは無理な話ですので、簡単なマニュアルのようなものを作成して会員さんにお願いするなどのノウハウが必要になります。



佐野さんいかがでしょうか。  
野 佐 事 仕 事を 見つけてくるといふ発想の  
転換。私も今日か

今、大勢の人が就業出来ていなくて待っている事を考えると、お仕事の募集のためのパンフレットの配布が必要なのではないかと思いました。







タ一の会員数は五千名を超えておりますが、就業率は残念ながら

センターの  
きました。  
全体を  
通しまし  
て、理事  
長から、  
最後に「ま  
とめ」を  
お願ひし  
ます。

卷之三

وَالْمُؤْمِنُونَ

いずれにしましても、本日の座談会で、皆様からいただいたご意見などを参考にして、次のセンターの在り方に生かしていくべきだと考えております。

また、人材育成や研修などを通して個々の業務の中身のレベルアップなども必要かと思います。これは、仕事を発注して下さる企業や個人宅なども望まれている事でもあると思います。

さらに、今年度から開始をしました地域班については、会員にとつても情報交換の場となるような積極的な活用を今後は考えていく必要があるかと思いました。

二つ目として、やはり会員全体に仕事が回るシステム。一般的には「ワークシェアリング」と言われていますが、これを組織的にどのように取り組んでいけるのか、というようなことだと思います。

「何か困った事があつたらシルバーに頼もうかしら?」という風にお客さんが自然と思つていただけたように、質の高いサービスを提供するためには、会員の質を高めていかなければいけないと想います。私たちがお客様と仕事を通じて接する事もPRになつてくるんぢやないかなと思います。それと「口コミ」というのはすごく大事だと思いますので、口コミでのPRを会員さんにしていただくのも必要ではと感じております。また、若い人達はインターネットをやつっていますので、セ

ら四割以下という事で、会員に就業の提供が追いついていないのが現在の大きな課題です。これからシルバーの在り方につきまして、皆さんから様々なご意見を頂きましたが、大きくは二つかと思ひます。

司会 本日はお忙しい中、ご出席いただき、ありがとうございます。ありがとうございました。座談会を終らせていた



### 座談会に出席した方々です

なお、今回ご紹介した内容は座談会の一部を抜粋したもので、詳しくは、10月末に発行予定の「設立30周年記念誌」の中で、掲載いたします。

記念誌についてのお問い合わせは、本部事務所  
総務課（☎ 044-222-6886）まで、ご  
連絡ください。

# 会員技能講習会実施報告

## ●接遇研修・交通安全講習会

平成22年7月22日(木)開催

開催場所 エポックなかはら

受講者数  
22人



シルバーがわさき  
点による危険予知や死角の問題点、交通安全に対する意識向上を図る話がありました。

その後、株パトスより派遣された講師からお客様に対する接遇の基本事項から、家事援助・育児支援の就業を前提とした具体的な面談などの場面設定での事例を揚げての接遇指導を実施しました。

### 【受講者の感想】

「冷房の利いた会議室で講師の方の明るくメリハリのある分かりやすいお話を、緊張の中にも和やかな雰囲気の研修会でした。

「仕事から学び、仕事を楽しむために」～お客様

様との関わり方が質の高い仕事と信頼を生む」というテーマでの研修でした。講義だけでなく実践演習やロールプレイングによる事例研究もあり、集中力を欠くことなく研修することができます。

昼食をはさんでの3時間半があつという間に感じられました。

家事援助サービス・育児支援サービスに従事している会員を対象に接遇と交通安全の研修が行われました。

交通安全講習会では、神奈川県交通安全全対策課の指導員より、歩行者・自転車・自動車の各視点による危険予知や死角の問題点、交通安全に対する意識向上を図る話がありました。

今まで利用者様への接し方で「これでいいのかな」という不安がありましたが、これからはより自信を持つて仕事がしていけるように思います。思い切って研修に参加してよかつたと思っています。

岡本暢子 会員

第一印象のメカニズムはたいへん興味深いお話をしました。また、挨拶(あいさつ)についての「あかるく、いつも、さきに、づけて、は今日からすぐ実践できることがらで、ぜひ心がけたいことでした。

全国31か所のリゾートホテル  
お届けするのは、  
こころ豊かな時間です。

DAIWA ROYAL HOTELS  
**ダイワロイヤルホテルズ**  
Daiwa House Group

川崎市シルバー人材センター会員様  
保養所契約施設(1泊朝食付)  
お得にリゾートをお楽しみ下さい  
大和リゾート(株) 横浜営業所  
横浜市西区みなとみらい3-6-1  
みなとみらいセンタービル15階  
Tel. 045-650-5300 担当:川原

表現することの大切さを  
私たちが考えています。

プロフェッショナルDTP  
株式会社アサヒプリントイング

〔営業部〕  
TEL(044)742-1881-2  
川崎市幸区戸手本町1-17-1

# 地域班だより

平成22年7月28日に第1回地域班全体連絡会議を開催いたしました。

今回の地域班全体会議では、平成22年から設置し運用を開始した「地域班」について、川崎市7つの地区を16地区に分割した地域班の全体連絡会議に各地区の班長に出席していただきました。会議ではまず、会員の役割について、地域班とはどういったものかという地域班の設置目的や役割、また、班長の活動について説明し、班長と今後の地域班の活動について、意見交換等を行いました。今後は、各事務所で地域班会議を行い親睦・交流を深めていただき地域班を活性化させていただきたいと思います。



第1回地域班全体連絡会議

会員編集委員による取材

## 恵まれた職場と よき仲間に囲まれて

話を聞いて参りました。



「お早うございます」、「いってらっしゃい」、朝の挨拶から始まる職場です。小さな子供から、お年寄りまで様々なお客様が、やつてきます。私たちの仕事は自転車駐輪場の管理です。小田急線登戸駅の高架下の駐輪場には、いろんなお客様がやつてきます。学生さん、お勤めに向かう男性、女性、職人さんらしき人、中には自転車の前後に子供を乗せて来て「保育園に子供を預けて仕事に」と云う勇ましいお母さんもいます。開業当初は高校生だったのが、大学生になつてもずっと来てくれている人も、転勤等で来なくなつた人、本当に種々様々な人たちがお客様です。

出入り口が何ヶ所もあるのでお客様全員に挨拶と云う訳にはいきませんが、努めて声をかけるようにして居ります。

相手から「お早う

ございます」、「行

つて来ます」、等

の返事がかえつて

来るのはとても嬉しいものです。

先日、相模大野の小田急電鉄(株)沿線事業所の支配人の久保寺氏と、副支配人の白井氏に

お目にかかり、お

話をしてきました。  
この駐輪場は、小田急線の複々線計画に基づき、登戸駅迄高架橋が大幅に拡幅されました。高架下も当然広くなりました。そこには出来た空地の利用は色々と検討されたようですが、自転車人口の多い登戸周辺の人達が駐輪場が少なく道路脇に不法駐輪しているのを見て、駐輪場を開けば周辺の人達も喜んで利用して頂けるのではないかと、小田急沿線事業所の仕事として、平成17年4月1日から未だ工事中の場所を仕切り、300台収容の駐輪場を作ったのが始まりです。

工事の進展に伴い徐々に収容台数を増やして、平成22年6月末には、第一駐輪場（小田急マルシェ利用の買い物客用）78台第二駐輪場57台、原付バイク（50cc以下）83台、大型バイク23台、他に駐車場が34台と、大きくなりました。

私達は、駐輪場開業当初から、北部事務所の依頼を受けて働かせてもらっています。

現在は、相原、坂本、楠各氏と今年6月からの三枝氏、筆者の5名で、午前8時から午後3時までの勤務をA、午前9時から午後12時までの勤務をBとした1日2人勤務で自分達でローテーションを組んで働いて居ります。

朝、7時半に駐輪場に入り、場内の清掃です。場内が広いので大変、煙草の吸殻、食物のまぐれ、お目にかかり、お



臼井副支配人 久保寺支配人

飲物の缶、ペットボトル、紙くずと、無責任に捨てていく人の多いこと。

自転車はすべてラックに入れる形式なので中には、きちんと入っていないもの、とんでもない所に不法に駐めてあるもの、それ等の始末をしているともう8時です。通勤通学の人達で混雑する時間帯です。9時半を過ぎると一寸一息です。7時半から9時半迄は、1時間に200台～250台のペースで殺到しますので息付く間も有りません。その後は、パートの人やら、買い物に出る人達が入ってきます。10時過ぎには、向ヶ丘遊園駅の駐輪場を管理する小田急OBの人が精算金の収納に参ります。ここは、全部精算機なので我々は現金を扱うことはありません。時々トラブルを起こすのが困りものですが。

午前中には残り台数は50台前後になり、1時を過ぎると満車になることもあります。満車になるとまたまた大変なんですね。1台空くとその場所へお客様を誘導します。空いた場所を確認、覚えていなくてはなりません。また、30分～40分に一回位、第一駐輪場の見廻りも行かなければなりません。ここは不法駐輪が多くて、手を焼かせます。若いお客様に文句を云われたり、自転車のトラブルがあつたりして嫌な時もありますが、めげずに皆で頑張っております。

夏の35度の暑さも、冬の寒さも、管理小屋にはエアコンが設置されており、雨の時も高架下なので合羽を着用することもなく、大変恵まれた職場だと感謝して居ります。もう間もなく3時、勤務明けです。お客様が帰つて来ました。

「お帰りなさい」、「ありがとうございました。お気を付けて。」

## 私の健康法

中部事務所会員 石川 禮子

自己紹介から入ります。長い間の勤務生活も終わり、定年退職となりまして暇と時間が出来て、自分に何か楽しみを見つける事にしました。近くの上作延老人いこいの家を知り、健康体操に入会する事になりました。一人ではなかなか時間が続きません。同じ世代の人たちと一緒に演歌で体操したり、フォークダンスをしたり、とても楽しく参加させていただいています。

指導員の人たちもとても優しく教えてくださいます。女性ばかりで20人位です。2時間位心地よい汗を流しております。健康を維持していくには、自分自身の健康管理だと思います。1日1万歩目標に毎日頑張っています。健康のため油物等あまり取らず、野菜中心の食生活をしています。中部事務所へも今年の夏登録に行つてきました。事務所の度々の丁寧な説明があり、私たちも安心して登録する事が出来、現在に至っております。今は毎週金曜日に上作延老人いこいの家庭では午前9時30分から健康体操が行われ、私も参加しております。是非、皆様も参加して元気になりませんか。



## 事務所だより

★南部事務所  
2022-1550

### ○除草作業講習会

平成22年9月10日(金) 参加人11名

場所 特別養護老人ホーム等々力

記録ずくめの猛暑もようやく峠を越した当日、南部事務所では、初めてとなる「除草講習会」が開催されました。

会場を提供くださった当ホーム施設長金子様から挨拶をいただき、講師2名(佐藤・渡辺会員)の除草心得などの指導後、11名の受講会員による実技講習が始まりました。

除草場所は、提供者の好意により、雑草や薦が伸び放題、まるで藪のような有様。しかし、受講会員は、真剣に、黙々とこれに挑み、瞬く間に元のきれいな庭をとり戻しました。

この間、予定した場所以外もクリアーし、提供者から大変喜ばれましたが、この時期、考慮すべき蚊対策が不十分で、露出した腕や顔を赤く腫らした受講会員

も見られ、今後、実



践の場での要対策を肌で感じたのではないでしょうか。終了後、講師から、「いずれも甲乙つけがたい人材です。これから除草班で一緒に頑張りましょう。」との講評がありました。

講師・受講会員の皆さんお疲れ様でした。

### ○宝寿会「納涼会」

平成22年7月30日(金)  
参加人数13名

酷暑の続く中、

例年通り、下並木町内会館で宝寿会主催の納涼会が開催されました。

年より参加人数が少なめでしたが、所長をはじめ職員の異動があり、新旧の職員が参加し、和気藹々の中うちに楽しい一夜を過ごしました。

今年は猛暑が続いているが、会員諸氏は元気な作業姿をみせており頼もしい限りです。



### ○宝寿会「親睦旅行」のお知らせ

報告者 新明 國由

宝寿会主催の「親睦旅行会」を次のとおり開催しますので奮ってご参加ください。

- 旅行先 静岡県裾野市『一の瀬』
- 旅行日 平成22年11月6日(土)
- 7日(日): 2日間

・会費 一万五千円

・募集人員 27名（バスの都合上）  
 ・申込締切日 10月29日（金）午後3時  
 ※南部事務所にリーフレットをご用意しております  
 すので希望する会員の方は南部事務所（☎ 044-222-1550）に直接申し込み下さい。

## ★中部事務所

☎ 044-822-5031

### ◎第1回事務所地域連絡会議

平成22年9月17日（金）

出席者10名

中部事務所管内の地域班4班の班長・副班長と事務局職員により、地域班の今後の活動について意見交換いたしました。

地域班の活動は、多くの課題がある中で展開していくことから、一朝一夕に進めることができないため、一歩一歩着実に進めていくとの意見で一致しました。

なお、班長は前号でご紹介いたしましたので、今回は副班長をご紹介します。

高津区北 小阪 優明

高津区南 小嶋 武夫

宮前区南 浮穴 守

宮前区北 日浦 利一

【敬称略】



◎事務所安全・適正就業対策会議  
 第1回 平成22年7月27日（火）出席者7名

第2回 平成22年9月21日（火）出席者6名

平成22年度の安全・適正就業対策会議を中部事務所にて行いました。  
 第1回は平成21年度のセンター全体と中部事務所での事業報告や、連日続く猛暑から熱中症への注意のお知らせ、健康診断受診を促す等対策を協議し、第2回は22年度中の事故報告と10月から実施予定の就業現場巡回について協議を行いました。

### ◎除草講習会

平成22年9月22日（水）

参加人数7名

除草作業を希望する会員を対象に「地域子育て支援センターおお」にて行いました。

講師から除草作業

に関する注意事項

や心構えなど、現状

を踏まえた講義を行

たとき、実践では鎌

の使い方、芝での作

業方法、鎌の研ぎ方

など、とても参考になれる説明を受けました。

残暑が厳しい中でしたが、参加者も大汗をかきながら一生懸命作業している姿が印象的でした。



◎家事援助懇談会  
 平成22年9月29日（木）出席者11名

家事援助サービス、子育て支援サービスに就業している会員をを集め、事務所にて懇談会を開催しました。

事務所からは事業実績の報告、事前にお願ひしたアンケート調査報告、就業に

いて説明し、会員からはどうのような料理

を出しているかや、決められた時間内での掃除の仕方などの疑問や状況について報告など情報交換を行いました。

同じ仕事を行う会員同士が集まり、共通の認識を得る事ができ、とても有意義な会となりました。



### ◎絵画同好会のお知らせ（募集）

会員同士で気軽に楽しく、和気あいあいと、絵を描いてみたいと思い、このたび絵画同好会の立ち上げを計画しております。実施回数や内容などは参加者みなさんと相談して、無理なく進めていくことができればと思っています。

参加ご希望の方は、発起人の会員名内（ナウチ）までご連絡ください。

受講料は無料です。ただし、絵画に必要な道具や材料は、ご自身でご用意いただきます。なお、会の活動費については説明会にて話し合いし、取り決めます。

○事務所安全・適正就業対策会議  
平成22年7月16日(金)  
出席者4名  
平成22年度安全・適正就業対策実施計画に基づき、就業現場の巡回指導計画を協議するとともに、平成21年度の事故発生状況を分析し、今後の安全就業対策及び交通安全対策を検討しました。また、事務所に熱中症予防のお知らせを掲示するなど、健康管理対策について協議しました。

○北部事務所

☎980-0131



申込み・問い合わせ  
発起人 名内 国雄 会員  
☎ 044-750-7916  
○定員 10名

○説明会 11月24日(水)午後2時  
○場所 中部事務所2階会議室

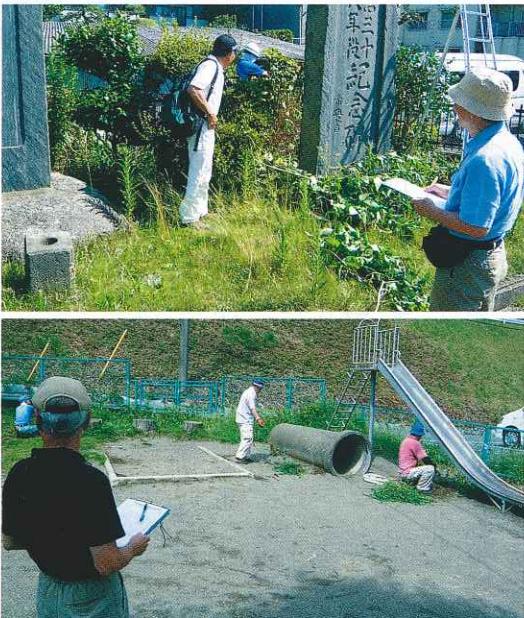
◎就業現場巡回指導  
平成22年7月28日(水)

柿生連絡所の植木作業現場（作業者4名）の巡回指導を実施しました。「三脚・脚立に乗ると起きは、常に地面に立っている感覚を忘れず足元の安全に心がけている」など、作業者から安全意識について聞き取りました。また、安全帽の着用及び周囲の整理整頓等の確認を行い、現場の作業リーダーを中心に安全就業を心がけていました。

・除草作業現場巡回指導

平成22年8月10日(火)

多摩区長沢のマンションの除草作業現場（作業者9名）の巡回指導を実施しました。「スポーツドリンク及び塩分を適度に取り、こまめに休憩を取りようとしている」など、作業リーダーから熱中症対策について聞き取りました。また、鎌等の道具類を各自用意したかごの中に入れるなど、整理整頓を心がけていました。



◎除草講習会  
平成22年7月16日(金)

平成22年7月16日(金)  
参加人数2名

除草作業の繁忙期に向け除草班の増員のため、旧白山中学校で除草講習会を実施しました。ベテラン会員の指導により

除草作業の基本を身に付け、参加者2名は早速、除草班に加わり多くの現場で活躍しています。

○事務所地域連絡会議

平成22年8月19日(木)  
出席者11名

各地域班班長及び副班長と事務局により、今年度の地域班の活動について協議し、担当地区ごとのPRチラシの配布、新百合丘駅前清掃ボランティア及びあさお区民まつりでのPRなどを中心に活動することとなりました。また、地域班の活動の場を広げるため、活発な意見交換を行い、今後の地域班の役割等について協議しました。



## 交通安全(自転車シミュレーター) 講習会のお知らせ

就業途上の交通安全対策として、自転車シミュレーターによる実技講習会を実施します。

受講料は無料です。お気軽にご参加ください。

講習会場 当センター北部事務所 会議室

麻生区上麻生4-56-8

講習日時 平成22年12月17日(金)

午後1時～午後4時の間

(講習時間 1人あたり10分程度)

講 師 麻生警察署交通課

募集人員 30名(応募者多数の場合は抽選)

申込み締切 平成22年12月8日(水)

申込み方法 先の問合せ先までお電話でお申込みください。(①氏名②住所③電話番号)  
④会員番号を確認します。受講時間は申込み締切り後、ハガキでお知らせします。

(財)川崎市シルバー人材センター北部事務所

☎ 044-980-0131

## 事務局からのお知らせ —講習会実施のお知らせ—

### 子育て支援講習会

子どもの発達に伴つた遊び方や健康、安全等の留意点について学びます。育児支援に携わっています。

る会員はもとより、子どもに关心のある方は奮ってご応募ください。

募集人員 20名

講習日時 平成22年12月14日(火)  
午前9時30分～午後4時

講習会場 シルバー人材センター本部・  
南部事務所 1階多目的会議室

川崎区堤根34-19  
(JR川崎駅下車約10分)

申込締切 11月30日(火)必着

申込み方法 往復ハガキに、①講習会名②氏名③住所④年齢⑤会員番号⑥電話番号を記入の上、左記あてに郵送でお申し込みください。  
なお、応募多数の場合は抽選となります。

〒210-0026 川崎市川崎区堤根34-19

☎ 044-222-6886

### 投稿・写真を募集します

会報編集員会では会員投稿記事や写真などを随時募集しています。奮ってご応募ください。

◆募集内容 ①～③どれでもかまいません

①投稿記事：就業時の様子や経験談など約3

00字程度

②写真：風景、草花や自作の絵画・彫刻などの写真(キャビネサイズ)に一言を添えて

③新年号向け写真・作品：新年に因んだ写真や自作の作品、書道など

◆応募方法 氏名・住所・電話番号を明記してご郵送ください。

氏名・住所・電話番号を明記してご郵送ください。

◆送り先 〒210-0026  
川崎区堤根34-19  
(財)川崎市シルバー人材センター  
総務課内 会報編集員会事務局迄  
※採用者には記念品を贈呈いたします。

### 配分金支払日のお知らせ

10月分から12月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

10月分	11月25日(木)
11月分	12月27日(月)
12月分	1月25日(火)

※配分金は月末で締めて翌月25日(金融機関が休日の場合は翌営業日)に指定された口座へ支払います。

### 後編集記

秋分(9月23日)も過ぎ、

蝉の喧騒が止み、草むらの虫の音が心地よく沁み入る季節となりました。今年の

夏はことの外、暑さが厳しく、よわい60を過ぎた身にはズシンとこたえましたが、会員の皆様いかがでしたでしょうか。さて、

今月号は30周年の記念事業の一環として、員の皆様いかがでしたでしょうか。さて、カラーリ・特集版とさせていただきました。編集委員ごぞつて知恵をしぼり、ビジュアル的にも配慮した記事の編集に努めました。よろしくお願いします。